

Quest™



KACE®システム管理アプライアンス8.1

リリースノート



# 目次

Quest® KACE®システム管理アプライアンス8.1リリースノート.....	3
KACEシステム管理アプライアンス8.1について.....	3
新機能と強化点.....	3
解決済みの問題.....	3
既知の問題.....	6
システム要件.....	6
サポート終了に関するお知らせ.....	7
古いWindowsおよびMacシステムのサポートは終了しています.....	7
11Gハードウェアモデルのサポートは終了しています.....	8
製品ライセンス.....	8
インストール手順.....	9
更新の準備.....	9
アドバタイズされたアップデートを使用したKACE SMAサーバのアップデート.....	9
アップデートの手動によるアップロードと適用.....	10
アップデート後のタスク.....	10
正常に完了していることの確認.....	11
セキュリティ設定の確認.....	11
追加のリソース.....	12
グローバル化.....	12
当社について.....	12
名前を超える存在.....	12
当社のブランドとビジョンと、ともに。.....	13
Questへのお問い合わせ.....	13
テクニカルサポートのリソース.....	13
法的情報.....	13

# Quest® KACE®システム管理アプライアンス8.1リリースノート

このリリースノート文書は、KACEシステム管理アプライアンス ( SMA ) バージョン8.1に関する情報を提供します。

## KACEシステム管理アプライアンス8.1について

KACEシステム管理アプライアンス ( SMA ) は、デバイスの管理、アプリケーションの展開、パッチ適用、資産管理、サービスデスクチケット管理などを自動化するための、物理 / 仮想アプライアンスです。KACE SMAシリーズアプライアンスの詳細については、<https://www.quest.com/products/kace-systems-management-appliance/>をご覧ください。

## 新機能と強化点

このリリースのKACEシステム管理アプライアンス ( SMA ) は、以下の機能と拡張機能を備えています。

- PowerShellの依存関係を削除：このリリースでは、Windowsエージェントがコアの依存関係としてPowerShellを必要としなくなりました。PowerShellが存在しないシステムにインストールすることができ、コア機能がサポートされます。
- プラットフォームのサポート：KACE SMAは、次のオペレーティングシステムをサポートできるようになりました。
  - Mac OS 10.13 ( High Sierra )
  - MS Windows 10 Fall Creators Update

## 解決済みの問題

以下の問題は、このリリースで解決されています。

### 解決済みのエンドポイント通信の問題

解決済みの問題	問題 ID
破損したIDを持つエージェントは、メッセージキューがブロックされている可能性があります。	K1-19712
オフラインスケジューラプロセスでは、32ビットLinuxのインストール時にCPUサイクルを過剰に消費していました。	K1-19611

解決済みの問題	問題 ID
オフラインスケジューラプロセスでは、電源設定での指定によりWindowsエンドポイントがスリープモードに移行できませんでした。	K1-19567
Vmware ESXiホストの仮想マシンセクションのデバイスの詳細ページに、KACE Agentがインストールされている仮想マシンデバイスへのリンクが表示されませんでした。	K1-19546
ターゲットデバイスへの接続が復元すると、そのデバイスの接続の問題によって生成された警告の監視が自動的に解除されませんでした。	K1-19514
スクリプトの下に、誤った今すぐ実行のステータスが表示されました。	ESMEC-2543
SMBIOS 3.0仕様で定義されているように、追加のエンクロージャ/シャーシのタイプがこのリリースで追加されます。	ESMEC-2528
KUserAlertプロセスの作成に失敗すると、再起動しました。	K1-19564
引数が空の文字列の場合、Verify RegistryおよびSet Registry関数の設定に失敗しました。	K1-19500
エージェントとの接続が頻繁に繰り返されると、アプライアンスのメッセージキューがバックログに記録され、ハングしてしまうことがあります。	ESMEC-2659

#### 解決済みのKACE SMAサーバの問題

解決済みの問題	問題 ID
1台のマシンでWake On LANを実行すると、複数のマシン ( 400台以上 ) が選択されました。	K1-19764
ライセンスリストの高度な検索で、日付ピッカーを使用できませんでした。	K1-19761
箇条書きまたは番号付きのリストに含まれていたサポート技術情報 ( KB ) の記事がユーザーコンソールに正しく表示されませんでした。	K1-19742
古いエージェント ( 7.0以前 ) が存在すると、KACE SMAのパフォーマンスが低下する可能性があります。	K1-19726
KBがチケットにコメントとして追加された場合、HTMLコードがコメントフィールドに表示されます。	K1-19724
KBに添付ファイルを追加した後に作成されたKBには、その添付ファイルが含まれていました。	K1-19721
VMwareツールを使用すると、CPUの使用率が高くなる場合があります。	K1-19720
SQLラベルの詳細を変更すると、SQLクエリが上書きされました。	K1-19718
Dell保証の情報は、1つの保証項目のみを含むサービスタグを処理しませんでした。	K1-19713
Dell保証は、すべての数値サービスタグで収集されませんでした。	K1-19704

解決済みの問題	問題 ID
大容量ファイル ( 4GB ) をサービスデスクチケットに添付した後、問題が報告されました。	K1-19676
定義済みのターゲットがないマシンにファイルが複製されました。	K1-19631
スクリプト条件レジストリ値の確認が期待どおりに動作しませんでした。	K1-19604
ユーザー名に無効な文字が含まれているため、サービスデスクキューのカスタマイズが失敗しました。	K1-19599
スペイン語のロケールで表示フィールド ( ページに表示される行数を選択することができる ) が正しく表示されませんでした。	K1-19596
Dell Command Monitorのログ処理のため、インベントリ処理の遅延が報告されました。	K1-19594
大容量ファイル ( 4GB ) を複製できませんでした。	K1-19579
ファイル名にアンパサンド文字「&」が含まれている場合、管理コンソールからKB添付ファイルをダウンロードできませんでした。	K1-19578
Munin監視ツールが不審な電子メールを生成しルートに送信しました。	K1-19577
ライセンスコンプライアンスページで、スイートの使用カウントが不正確になる可能性があります。	K1-19575
所有者にクローズされたチケットが表示されました。	K1-19550
アーカイブされたチケットの高度な検索で、MySQLの構文エラーが発生しました。	K1-19515
プロセスから作成されるとデフォルトのチケット値は転送されませんでした。	K1-19491
HTMLタグがサービスデスクの通知に表示されました。	K1-19479
組織のロケールが英語または日本語以外の言語に設定されていた場合、PDFのレポートが部分的に読み取れませんでした。	K1-19464
パッケージを確認する際、Dellアップデートのダウンロードが正常に完了しませんでした。	K1-19442
チケットの印刷オプションが、複数選択フィールドに表示された値をプレビューまたは印刷しませんでした。	K1-19296
組織単位 ( OU ) に適切にエスケープされた特殊文字が含まれている場合、LDAP検索が失敗しました。	K1-18907
セキュリティ > 設定ページに変更が加えられない場合、保存して再起動コマンドが機能しませんでした。	K1-18853

解決済みの問題	問題 ID
パッチ導入がエラー40 ( パッケージの再インポート中に発生するエラー ) を返します。	K1-18655
ローカルで処理されたキューにより生成されたサービスデスクの電子メールの送信者が間違っていました。	K1-18394
カタログ未登録データの保持が無効になっている場合、カタログ未登録のソフトウェアカタログデータを削除できませんでした。	K1-19708

## 既知の問題

このリリースの時点で以下の問題の存在が認識されています。

一般的な既知の問題

解決済みの問題	問題 ID
PowerShellを起動できないWindowsマシンでWinRMエージェントのプロビジョニングが失敗します。	ESMEC-2616
DDP、Bitlocker、TPM、およびDCM関連のデータは、PowerShellを起動できないWindowsマシンから取得することはできません。	ESMEC-2615
このリリースでは、エージェント不要接続のTelnetプロトコルで制限付きサポートが利用できます。	ESMEC-2584
Telnetプロトコルを使用したエージェント不要インベントリは、Mac 10.13で動作しません。	ESMEC-2575

## システム要件

KACE SMA 8.1をインストールするために必要な最小バージョンは8.0です。使用しているアプライアンスで以前のバージョンが実行されている場合、リストされているバージョンにアップデートしてから、インストールに進む必要があります。

KACE SMAエージェントをアップグレードするために必要な最小バージョンは7.1です。



**注:** バージョン8.0から、アプライアンスはkmsgrプロセスを使用しなくなりました。7.0以前のコードを実行しているKACEエージェントがある場合は、次の手順のいずれかを完了する必要があります。

- サーバをバージョン8.1にアップグレードする前に、エージェントを7.1にアップグレードするか、
- バージョン8.1でエージェントを再プロビジョニングします。アップグレードはサポートされません。

アプライアンスのバージョン番号を確認するには、管理者コンソールにログインして以下のステップのいずれかを実行します。

- 7.1 以降の場合。ページの右上隅にある サポートが必要な場合 をクリックします。表示されるヘルプパネルの下部で、丸で囲まれた i ボタンをクリックします。
- 6.4.x および 7.0 の場合。ページの右上隅にある疑問符 (?) をクリックします。表示されるダイアログボックスの右下隅で、K1000 について をクリックします。

バージョン 8.1 にアップグレードまたはインストールする前に、お使いのシステムが最小要件を満たしていることを確認してください。これらの要件は、KACE SMAの技術仕様で確認できます。

- 物理アプライアンスの場合：<https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/technical-specifications-for-physical-appliances/> に移動します。
- 仮想アプライアンスの場合：<https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/technical-specifications-for-virtual-appliances/> に移動します。
- サービスとしての K1000 の場合：<https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/technical-specifications-for-kace-as-a-service/> に移動します。

## サポート終了に関するお知らせ

### 古いWindowsおよびMacシステムのサポートは終了しています

KACE製品では、OSベンダーによるサポートの提供が終了したOSバージョンについては、サポートを終了いたします。KACEは今後もできる限り期間を延長して、オペレーティングシステムの展開および管理サービスを提供してまいります。しかしながら、サポートが終了したOSのライフサイクルについては、サポート対象 から 制限付きサポート に移行し、最終的に サポート終了 に移行するのが最適であると考えております。

- Windows XP、Windows Server 2003、およびWindows Vistaのサポートについては、バージョン8.0のKACE SMAよりサポート終了といたします。これらのバージョンは、2016年11月1日より、制限付きサポートに移行済みです。
  - Microsoftは、Windows XP ( 2014年4月8日 )、Windows Server 2003 ( 2015年7月14日 ) および Windows Vista ( 2017年11月4日 ) のサポートを終了しています。
- 旧バージョンの Mac OS のサポートについては、バージョン8.0のKACE SMAよりサポート終了といたします。
  - Mac OS X 10.7、10.8、および10.9
    - Appleでは、サービス終了のお知らせについては、OSバージョンに対してではなく個別のMacモデルに対して行っています。
    - 通常、新モデルの発売後まもなく、OS開発が終了します。ただし、セキュリティ更新プログラムは例外で、以前のOSバージョンに対しても提供されます。
- OSベンダーおよびKACEの両方から最適なサポートを受けるため、お使いのデバイスを最新バージョンのOSにアップグレードすることを強くお勧めします。
- 弊社は、一部のお客様が現在も旧バージョンのMicrosoft製品を使用していることを認識しています。そのため、アプライアンス内でこれらの製品の使用を可能とする仕様にはしていますが、これらのバージョンに対する開発、テスト、またはサポートの提供は行っていません。

### 「制限付きサポート」と「サポート終了」の違いについて

制限付きサポートとサポート終了の主な違いは以下のとおりです。

制限付きサポート：

- このリリースまたはバージョンに対してサポートが提供されます。弊社は既知の回避策またはバグ修正の提供に最善を尽くします。
- よほどのことがない限り、新しいコード修正は生成されず、必要な場合は弊社の判断により実行します。
- 機能強化の依頼は受け付けません。
- フルサポートが提供されるリリースまたはバージョンへのアップグレードを検討することをお勧めします。
- このリリースおよびバージョンは、サポートポータルからダウンロード可能です。

サポート終了：

- 廃止または終了されたリリースおよびバージョンが含まれます。
- このリリースに関する新しいパッチまたはバグ修正は作成されません。
- このリリースは、サポートポータルからダウンロードできません。
- サポート対象バージョンへのアップグレードのためのサポートが提供されます。
- このバージョンの製品の使用に関するサポートは提供されません。

## ライフサイクルポリシー

各KACE製品のポリシーと製品ライフサイクルの詳細情報、および該当するサポート期間については、主要製品のサポートページのセクションまたはタブで参照できます。

<https://support.quest.com/kace-systems-management-appliance>

<https://support.quest.com/kace-systems-management-appliance/8.1#psPLCPanel>

## 11Gハードウェアモデルのサポートは終了しています

第11世代PowerEdgeサーバプラットフォームは、KACEアプライアンスではサポートされなくなりました。現在、このリリースからサポート終了に移行する予定です。現在もこれらのハードウェアプラットフォームのいずれかを実行している場合は、KACEの販売担当者にご相談のうえで、ハードウェアの更新または仮想アプライアンスへの変換をご検討ください。お使いの製品の現在のサポートフェーズを確認するには、[KACE製品ライフサイクル表](#)を参照してください。

11Gハードウェアで実行されているアプライアンスをアップグレードしようとする、11Gハードウェアがサポートされなくなったことを示すメッセージが表示されます。お使いのハードウェアのバージョンを確認するには、バージョン情報ダイアログボックスを開きハードウェアのモデルを検索してください。

## 製品ライセンス

現在KACE SMAの製品ライセンスをお持ちの場合、追加のライセンスは必要ありません。

初めてKACE SMAを使用している場合は、アプライアンスセットアップガイドで製品ライセンスの詳細を確認してください。に移動して、適切なガイドを確認します。



注: バージョン8.1の製品ライセンスは、バージョン6.3以降を実行するKACE SMAアプライアンスでのみ使用できます。バージョン8.1のライセンスは、KACE SMAの旧バージョン(6.0など)を実行するアプライアンスでは使用できません。



# インストール手順

このバージョンを適用するには、アドバタイズされたアップデートを使用するか、アップデートファイルを手動でアップロードして適用します。手順については、以下のトピックを参照してください。

- [更新の準備](#)
- [アップデートの手動によるアップロードと適用](#)
- [アップデート後のタスク](#)



注: 特定のソフトウェアを実行しているデバイスのソフトウェア検出とインストール数の正確性を確保するため、KACE SMA 7.0リリースから、ソフトウェアカタログがアップグレードごとに再インストールされます。

## 更新の準備

KACE SMAサーバをアップデートする前に、次の推奨事項に従ってください。

- KACE SMAサーバのバージョンの確認:

KACE SMA 8.1をインストールするために必要な最小バージョンは8.0です。使用しているアプライアンスで以前のバージョンが実行されている場合、リストされているバージョンにアップデートしてから、インストールに進む必要があります。

- 7.1以降の場合。ページの右上隅にある **サポートが必要な場合** をクリックします。表示されるヘルプパネルの下部で、丸で囲まれた **i** ボタンをクリックします。
- 6.4.x および 7.0 の場合。ページの右上隅にある疑問符 (?) をクリックします。表示されるダイアログボックスの右下隅で、K1000 について をクリックします。

- KACE SMAエージェントのバージョン確認。

KACE SMAエージェントをアップグレードするために必要な最小バージョンは7.1です。



注: バージョン8.0から、アプライアンスはkmsgプロセスを使用しなくなりました。7.0以前のコードを実行しているKACEエージェントがある場合は、次の手順のいずれかを完了する必要があります。

- サーバをバージョン8.1にアップグレードする前に、エージェントを7.1にアップグレードするか、
- バージョン8.1でエージェントを再プロビジョニングします。アップグレードはサポートされません。

- 開始前のバックアップ:

データベースとファイルをバックアップして、将来参照できるようにバックアップをKACE SMAサーバ以外の場所に保存します。データベースとファイルのバックアップの詳細については、『[管理者ガイド](https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/administrator-guide/)』 ( <https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/administrator-guide/> ) を参照してください。

## アドバタイズされたアップデートを使用したKACE SMAサーバのアップデート

管理者コンソールのダッシュボードページまたはアプライアンスの更新ページで、アドバタイズされたアップデートを使用してKACE SMAサーバをアップデートできます。

注意: アップデート中、KACE SMAサーバを手動で再起動しないでください。

1. データベースとファイルをバックアップします。詳細については、管理者ガイド ( <https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/administrator-guide/> ) を参照してください。
2. アプライアンスのコントロールパネルに移動します。
  - アプライアンスで組織コンポーネントが有効化されていない場合は、設定 をクリックします。
  - アプライアンスで組織コンポーネントが有効化されている場合、K1000 システム管理コンソール ( [http://K1000\\_hostname/system](http://K1000_hostname/system) ) にログインするか、ページの右上隅にあるドロップダウンリストから システム を選択し、設定 をクリックします。
3. 左側のナビゲーションバーで、アプライアンスの更新 をクリックして、アプライアンスの更新 ページを表示します。
4. 更新の確認 をクリックします。  
確認の結果がログに表示されます。
5. 更新プログラムが使用可能な場合は、更新 をクリックします。

**重要:** 最初の 10 分間、アップデートが解凍および検証されている間、一部のブラウザはフリーズしたように見える場合があります。この間に、ページからの移動やページのリフレッシュ、またはページでブラウザのボタンをクリックすると、これらのアクションによって処理が中断されるため、この間はこれらの操作を実行しないようにしてください。アップデートの解凍と検証の後、ログ ページが表示されます。アップデートプロセス中のいずれの時点でも、アプライアンスを手動で再起動しないでください。

バージョン8.1が適用され、KACE SMAサーバが再起動します。ブラウザウィンドウと管理者コンソールに進捗が表示されます。

## アップデートの手動によるアップロードと適用

Questでアップデートファイルが公開されている場合は、そのファイルを手動でアップロードして、KACE SMAサーバを更新できます。

注意: アップデート中、KACE SMAサーバを手動で再起動しないでください。

1. データベースとファイルをバックアップします。詳細については、管理者ガイド ( <https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/administrator-guide/> ) を参照してください。
2. ログイン資格情報を使用して、Questウェブサイト ( <https://support.quest.com/kace-systems-management-appliance/download-new-releases> ) にログインし、KACE SMAサーバの.kbinファイル ( 8.1 GA ( 一般向け ) リリース用 ) をダウンロードして、ローカルに保存します。
3. 左側のナビゲーションバーで、アプライアンスの更新 をクリックして、アプライアンスの更新 ページを表示します。
4. 手動によるアップデート セクションで次の操作を実行します。
  - a. 参照 または ファイルを選択 をクリックして、アップデートファイルを見つけます。
  - b. アップデート をクリックし、はい をクリックして確認します。

バージョン8.1が適用され、KACE SMAサーバが再起動します。ブラウザウィンドウと管理者コンソールに進捗が表示されます。

## アップデート後のタスク

アップデートが終わったら、アップデートが成功していることを確認し、必要に応じて設定を確認します。

## 正常に完了していることの確認

KACE SMAのバージョン番号を表示して、正常に完了していることを確認します。

1. アプライアンスのコントロールパネルに移動します。
  - アプライアンスで組織コンポーネントが有効化されていない場合は、設定 をクリックします。
  - アプライアンスで組織コンポーネントが有効化されている場合、K1000 システム管理コンソール ( [http://K1000\\_hostname/system](http://K1000_hostname/system) ) にログインするか、ページの右上隅にあるドロップダウンリストから システム を選択し、設定 をクリックします。
2. 現在のバージョンを検証するには、ページの右上隅にある サポートが必要な場合 をクリックし、表示されるヘルプパネルの下部で、丸で囲まれた i ボタンをクリックします。

## セキュリティ設定の確認

セキュリティを強化するため、アップデート中は HTTP および FTP 経由のデータベースアクセスが無効になります。データベースファイルへのアクセスにこれらの方法を使用している場合は、アップデートの後、必要に応じてセキュリティ設定を変更します。

1. アプライアンスのコントロールパネルに移動します。
  - アプライアンスで組織コンポーネントが有効化されていない場合は、設定 をクリックします。
  - アプライアンスで組織コンポーネントが有効化されている場合、K1000 システム管理コンソール ( [http://K1000\\_hostname/system](http://K1000_hostname/system) ) にログインするか、ページの右上隅にあるドロップダウンリストから システム を選択し、設定 をクリックします。
2. 左のナビゲーションバーで セキュリティ設定 をクリックして、セキュリティ設定 ページを表示します。
3. ページの上部で、次の設定を変更します。
  - セキュアバックアップファイルの有効化：このチェックボックスをオフにすると、ユーザーは、HTTP を使用して認証なしにデータベースバックアップファイルにアクセスできるようになります。
  - データベースアクセスの有効化：このチェックボックスをオンにすると、ユーザーは、ポート 3306 経由でデータベースにアクセスできるようになります。
  - FTP 経由のバックアップの有効化：このチェックボックスをオンにすると、ユーザーは、FTP を使用してデータベースバックアップファイルにアクセスできるようになります。

**!** **注意:** これらの設定を変更するとデータベースのセキュリティが低下するため、推奨されません。

4. 保存 をクリックします。
5. KBINアップグレードの場合のみ。アプライアンスへのルートパスワード ( 2FA ) アクセスの難度を上げます。
  - a. システム管理コンソールで、設定 > サポート の順にクリックします。
  - b. サポート ページのトラブルシューティングツール で、2要素認証 をクリックします。
  - c. 2要素認証をサポート ページで、シークレットキーの置き換え をクリックします。
  - d. トークンに関する記録を作成し、この情報を安全な場所に保管します。

テザリングが確立されている場合は、トークンがKACEサポートに提供される必要があります。詳細については、『管理者ガイド』を参照してください。

# 追加のリソース

次の場所から、その他の情報を利用できます。

- オンライン製品ドキュメント ( <https://support.quest.com/kace-systems-management-appliance/8.1/technical-documents> )
  - 技術仕様：製品のインストールや、最新バージョンへのアップグレードに必要な最小要件に関する情報が記載されています。  
物理アプライアンスの場合： <https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/technical-specifications-for-physical-appliances/> に移動します。  
仮想アプライアンスの場合： <https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/technical-specifications-for-virtual-appliances/> に移動します。  
サービスとしてのKACEの場合： <https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/technical-specifications-for-kace-as-a-service/> に移動します。
  - セットアップガイド：仮想アプライアンスのセットアップに関する説明が記載されています。 <https://support.quest.com/kace-systems-management-appliance/8.1/technical-documents> に移動して、最新リリースのマニュアルを参照します。
  - 管理者ガイド：アプライアンスの使い方に関する説明が記載されています。 <https://support.quest.com/technical-documents/kace-systems-management-appliance/8.1-common-documents/administrator-guide/> に移動して、最新リリースのマニュアルを参照します。

# グローバル化

本項には、この製品を英語以外の構成でインストールして運用するための情報（北米以外のお客様が必要とする情報など）を記載しています。本項は、製品マニュアルの他の場所に記載されているサポート対象プラットフォームや設定に関する資料の代わりとなるものではありません。

このリリースはユニコード対応であり、すべての文字コードをサポートしています。このリリースでは、すべての製品コンポーネントを、同じまたは互換性のある文字エンコードを使用するように設定する必要があり、また同じロケールと地域オプションでインストールする必要があります。このリリースは、次の地域での運用をサポートすることを目的としています。北米、西ヨーロッパ、ラテンアメリカ、中央および東ヨーロッパ、極東アジア、日本。

このリリースは、次の言語のローカライズ版が用意されています：フランス語、ドイツ語、日本語、ポルトガル語（ブラジル）、スペイン語。

# 当社について

## 名前を超える存在

当社は情報技術をより促進するための探求をしています。IT管理の時間を短縮し、ビジネス革新に時間を費やせるようにするために、コミュニティ主導のソフトウェアソリューションを構築しています。データセンターのモダナイゼーション、クラウドへの素早いアクセス、データ駆動型ビジネスを成長させるために必要な専門知識、セキュリティ、およびアクセシビリティの提供をサポートします。革新の一部となるグローバルコミュニティへの Quest の促進と、顧客満足度を確実にするための当社のコミットメントを組み合わせることで、当社はお客

様に真のインパクトを与え、誇りとなるレガシーを残すソリューションを提供し続けます。当社は新しいソフトウェア企業に変化していくことで現状に挑戦しています。お客様のパートナーとして、情報技術が、お客様のために、そしてお客様により設計されるよう、継続して取り組み続けます。それこそが当社のミッションであり、一体となりこのミッションに取り組んでいます。新しいQuestによろこそ。当社とともに革新を促進させましょう。

## 当社のブランドとビジョンと、ともに。

当社のロゴは、革新、コミュニティ、サポートという当社のストーリーを反映しています。このストーリーの重要な部分は、「Q」で始まります。これは技術的な精度と強度へのコミットを表している完全な円です。Qの空間は、コミュニティと新しいQuestに欠けている部分、つまりお客様に参加していただく当社の必要性を象徴しています。

## Questへのお問い合わせ

営業窓口またはその他のお問い合わせについては、[www.quest.com/contact](http://www.quest.com/contact) を参照してください。

## テクニカルサポートのリソース

サポートポータルでは、迅速に独力で問題を解決するために使用できるセルフヘルプツールを年中無休（24時間体制）でご利用いただけます。サポートポータルでは次のことを行うことができます。

- サービスリクエストの送信と管理
- サポート技術情報記事の表示
- 製品情報への登録
- ソフトウェアと技術文書のダウンロード
- 説明ビデオの再生
- コミュニティの討論への参加
- サポートエンジニアとのオンラインチャット
- 製品のサポートサービスの表示

## 法的情報

Copyright 2018 Quest Software Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

This guide contains proprietary information protected by copyright. The software described in this guide is furnished under a software license or nondisclosure agreement. This software may be used or copied only in accordance with the terms of the applicable agreement. No part of this guide may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and recording for any purpose other than the purchaser's personal use without the written permission of Quest Software Inc.

The information in this document is provided in connection with Quest Software products. No license, express or implied, by estoppel or otherwise, to any intellectual property right is granted by this document or in connection with the sale of Quest Software products. EXCEPT AS SET FORTH IN THE TERMS AND CONDITIONS AS SPECIFIED IN THE LICENSE AGREEMENT FOR THIS PRODUCT, QUEST SOFTWARE ASSUMES NO LIABILITY WHATSOEVER AND DISCLAIMS ANY EXPRESS, IMPLIED OR STATUTORY WARRANTY RELATING TO ITS PRODUCTS INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTY OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL QUEST SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, CONSEQUENTIAL, PUNITIVE, SPECIAL OR INCIDENTAL DAMAGES (INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOSS

OF PROFITS, BUSINESS INTERRUPTION OR LOSS OF INFORMATION) ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS DOCUMENT, EVEN IF QUEST SOFTWARE HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. Quest Software makes no representations or warranties with respect to the accuracy or completeness of the contents of this document and reserves the right to make changes to specifications and product descriptions at any time without notice. Quest Software does not make any commitment to update the information contained in this document.

If you have any questions regarding your potential use of this material, contact:

Quest Software Inc.

Attn: LEGAL Dept




4 Polaris Way

Aliso Viejo, CA 92656

Trademarks

Quest, KACE, and the Quest logo are trademarks and registered trademarks of Quest Software Inc. in the U.S.A. and other countries. For a complete list of Quest Software trademarks, please visit our website at [www.quest.com/legal](http://www.quest.com/legal). All other trademarks, servicemarks, registered trademarks, and registered servicemarks are the property of their respective owners.

凡例

-  **注意:** 注意アイコンは、手順に従わないと、ハードウェアの損傷やデータの損失につながる可能性があることを示しています。
-  **警告:** 警告アイコンは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。
-  **重要、注、ヒント、モバイル、またはビデオ:** 情報アイコンは、サポート情報を表しています。

KACEシステム管理アプライアンスリリースノート

更新日 - 2018年2月

ソフトウェアバージョン - 8.1